

ニチバン
社会・環境報告書

2017

NICHIBAN
Social and
Environmental
Report



創業の精神

私たちは、「和親協力・進取向上」を“創業の精神”として継承します。

基本理念

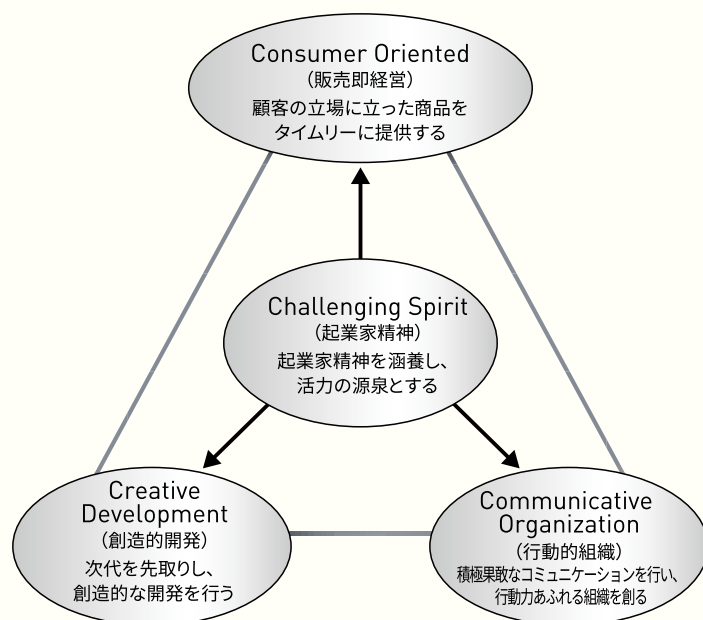
私たちは、常に社会に役立つ価値を創出し時代を拓き、ニチバンにかかわるすべての人々の幸せを実現します。

事業領域

粘着の分野を原点として新たな領域に挑戦し、常に世界に経営資源を求め、人々の快適な生活をトータルに支え続けます。

経営姿勢

“ベクトルC”の経営を実践します。



行動指針 〈アタック21〉

Flexible	A ttitude	時代を見つめて	常に柔軟な発想を
Ambitious	T arget	自らにチャレンジして	常に高い目標を
Quick	A ction	迅速な意思決定で	常に素早い行動を
And	C heck	管理を怠らず	常に結果の見直しを

ステークホルダーの皆さまとの “関係”を大切にしながら、 企業活動を続けていきます。

1918年の創業以来、
さまざまなステークホルダーの皆さまに支えられて、
今日の私たちが成り立っています。
これからも、企業活動を通じて
皆さまに信頼され期待される企業を目指します。

ニチバンの倫理

基本方針

私たちは、「企業は社会の公器」であることを認識し、
行動指針に基づく活動を通じて、
社会的責任を果たしてまいります。

行動指針

1 法令等の遵守

私たちは、法を守り社会規範に従い、公正で透明な企業活動を行います。

2 有用・安全・安心な製品の提供

私たちは、「品質・安全・環境への最大限の配慮」を第一義とし、
当社製品を通じ「顧客満足の向上をはかる」ことにより、
お客さまからの信頼を高め、社会に貢献します。

3 反社会的行為への断固たる対応

私たちは、市民社会の秩序や安全に脅威を与える
反社会的行為には、毅然として対応します。

4 情報管理と開示の徹底

私たちは、ニチバンにかかわる全ての情報の適正な
管理・保護ならびに企業情報の適時・適切な開示を行います。

5 当社倫理の徹底

経営者は、この『ニチバンの倫理』の精神に則り、
率先垂範で社内体制を整備し広く周知徹底します。

CONTENTS

ニチバンの理念／行動指針 01

ニチバンの倫理／編集方針 02

中長期経営計画【NB100】 03

会社概要 04

トップメッセージ 05

経営とマネジメント 06

特集：ケアリーヴ™ 発売20周年

ケアリーヴ™ 20年のあゆみ 07-08

受け継がれるケアリーヴ™のDNA 09-10

社会性報告

お客さまとともに 11-12

社員とともに 13-14

社会とともに 15-16

環境負荷低減の取り組み 17-18

編集方針

本報告書は、ニチバングループの活動の結果をご報告し、より多くの方々にニチバンの事業活動を知っていただくことを目的に発行しています。

報告対象組織

ニチバン株式会社
ニチバンプリント株式会社
ニチバンテクノ株式会社
ニチバンメディカル株式会社

報告対象期間

2016年度(2016年4月1日から2017年3月31日まで)の活動を中心に、それ以前からの取り組みや、直近の報告も含んでいます。

報告対象分野

環境・社会・経済的側面

参考にしたガイドライン

環境省
『環境報告ガイドライン(2012年版)』

発行

2017年9月

当社グループは、2011年度より8ヵ年にわたる 中長期経営計画【NB100】を推進中です。

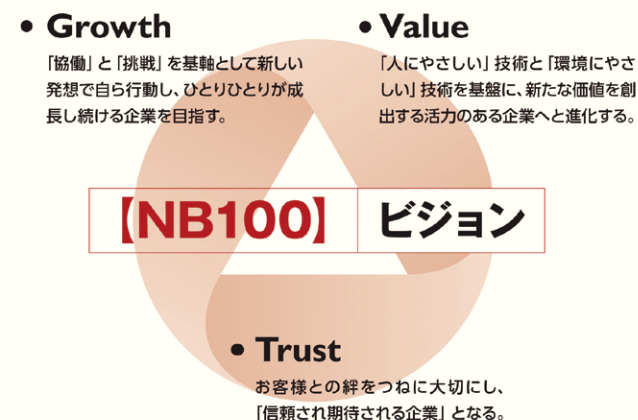
当社グループは、2011年度より8ヵ年にわたる中長期経営計画【NB100】を推進中です。

【NB100】では、ニチバンの理念のもと、社会から「信頼され期待される企業」となることをビジョンとして掲げています。「企業品質向上」「基盤効率化・安定化」「成長追求」を戦略フレームとして、創業100周年を迎える2018年度までに「メディカル事業比率40%以上」「海外売上比率10%以上」を達成し、「連結売上高500億円」を目指します。

2016年度は、【NB100】の最終3ヵ年計画「Stage3」をスタートし、【NB100】達成に向けて、グループ全体で次の3つの施策を推進しました。

- ・顧客を機軸とした積極的拡大施策と
新たな価値の創造による事業成長戦略の遂行
- ・グループ最適生産体制構築の推進とともに、
事業構造変革の実行により全社収益性の向上
- ・500億企業としての企業品質確立に向けて、世界に通用する人財
育成とグループ全体の品質向上、コーポレートガバナンスの強化

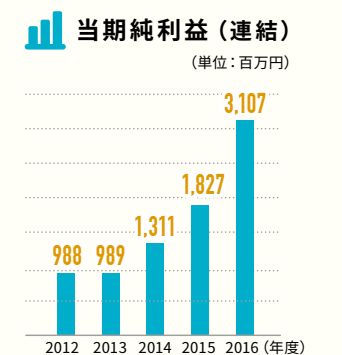
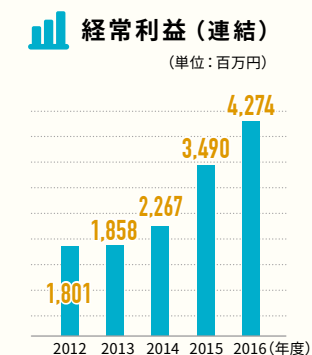
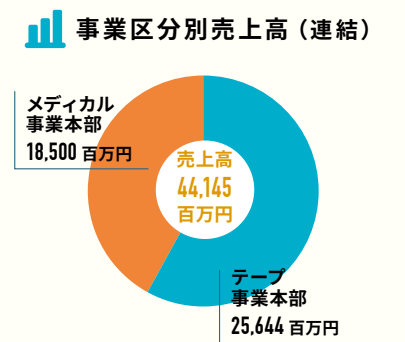
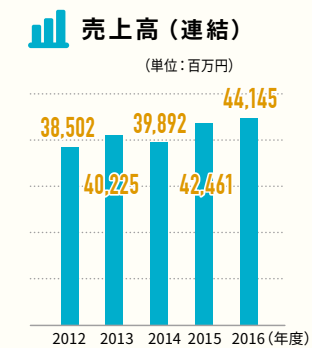
【NB100】ビジョン



【NB100】戦略フレーム



商号	ニチバン株式会社
創業	1918（大正7）年1月
本社所在地	〒112-8663 東京都文京区関口二丁目3番3号 TEL.03-5978-5601
代表者	代表取締役社長 堀田 直人
資本金	5,451百万円
売上高	44,145百万円（連結）
従業員数	1,204名（連結）
株主数	3,566名
グループ会社	ニチバンプリント株式会社 ニチバンテクノ株式会社 ニチバンメディカル株式会社
関連会社	株式会社飯洋化工 大東化工株式会社 UNION THAI-NICHIBAN CO., LTD.



2016年度 事業ハイライト

2016年

5月 **IR活動** 平成28年3月期(第112期)決算発表

6月 **IR活動** 第112回定時株主総会 開催
企業活動 女性活躍推進法に基づく行動計画を策定

7月 **新製品** 高い付着性で確実な創部の閉鎖を実現する皮膚接合テープ「ファスナート™」をリニューアル



9月 **新製品** 四隅にスタンプするだけでしっかり貼れる「テープのり tenori™ イチオシ™」発売



新製品 ステーションナリーブランド「Petit joie™（プチジョア™）」から、特別仕様のボックス入り「マスキングテープ プレミアムボックス」発売

11月 **企業活動** 大東化工株式会社の株式を取得、持分法適用関連会社化

IR活動 平成29年3月期(第113期)第2四半期決算発表

11月 **新製品** 両面粘着テープ「ナイスタック™」発売50年、ブランドロゴ・パッケージデザインをリニューアル



2017年

1月 **新製品** 小児の予防接種・採血における不安解消に円型救急絆創膏「オーキューバンエコ™ キャラクター」発売



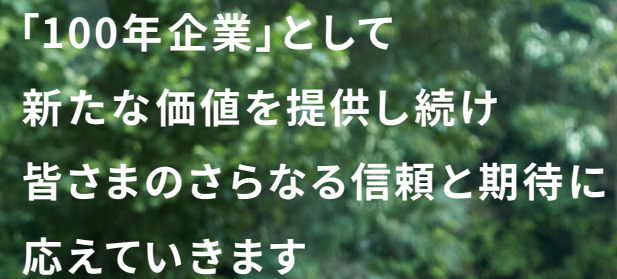
2月 **新製品** ステーションナリーブランド「Petit joie™（プチジョア™）」から、切り口まっすぐ「テープカッター」発売



新製品 持ち物の名前付けに便利な「マイタック™おなまえシール」を手書き・プリンター印刷兼用タイプとしてリニューアル

3月 **新製品** うおの目・たこ治療薬「スピール™ シリーズ」から、塗りやすく速乾性に優れた「スピールジェル™」発売





ニチバン株式会社 代表取締役社長

ステークホルダーの皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

NICHIBAN Social and Environmental Report 2017 06

Pick Up

特集 ケアリーヴ™ 発売20周年

素肌のような貼り心地を求めて ケアリーヴ™ 20年のあゆみ

従来の救急絆創膏にはない快適な使い心地を追求し、
1997年に誕生したケアリーヴ™。発売以来、品質へのこだわりと
多彩なシリーズ・サイズ展開で親しまれてきました。
20年間のお客さまの声を糧に、ケアリーヴ™はさらなる進化を目指します。



1997年、“素肌タッチの救急絆創膏” ケアリーヴ™ 発売

1990年代前半の救急絆創膏は塩化ビニル製が主流で、硬くて通気性が低いことが課題でした。これまでにない全く新しい救急絆創膏をつくるため、肌になじむ素材を追求し、伸縮性と通気性に優れた「高密度ウレタン不織布」にたどり着きます。粘着剤や形状など、“はがれにくさ”と“使い心地の良さ”に細かいところまでこだわり、3年の開発期間を経てケアリーヴ™が誕生しました。



発売当時のケアリーヴ™

<主な特長>

- 1 肌の動きにフィットする“伸縮性”
- 2 通気性がよく、白くふやけにくい
- 3 肌にやさしい低刺激性粘着剤
- 4 多彩な形状・ラインアップ

◎製品名の由来…形状が木の葉に似ていることから、CARE「手当て」+LEAF「木の葉」=『CARELEAVES』と名付けられました。これにはLEAVE「(キズや病が) 去る」の意味も含まれています。

多彩な機能

長年培ってきた粘着技術をベースに、多彩な機能を備えたシリーズを展開しています。



極細の繊維でできた高密度ウレタン不織布が、優れたフィット感を実現



2002 防水タイプ

防水フィルムと粘着剤で
水の侵入をブロック

ケアリーヴ™素材に水に強い粘着剤と防水・透湿フィルムを組み合わせ、キズをしっかりと水から守ります。

2010 パワー＆フィット

丈夫ではがれにくい
ストレッチ布テープ

水仕事や激しいスポーツなどでの使用を想定し、テープ素材には丈夫な布、粘着部分は水に強い粘着剤を使用しています。



2012 治す力™

モイストヒーリングで
早く、きれいに治す

ハイドロコロイド素材のパッドがキズぐちから出る体液を吸収・保持。キズを治すのに適した状態をキープします。



2016 治す力™ 防水タイプ

患部を水から守り
早く、きれいに治す

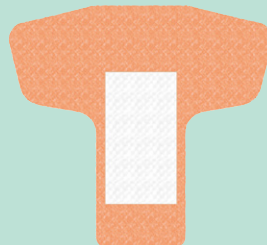
透明な防水フィルムで目立たず、キズを早くきれいに治します。



1997 ケアリーヴ™ 発売

使いやすさ

キズのかたちや大きさなど
さまざまな使用シーンに対応する
豊富なサイズ・形状を展開しています。



やさしい素肌 指先用。発売当初から、定番のS,M,Lに加え、救急絆創膏が最もよく使われる指先用を展開

2000 やさしい素肌 ビッグ・ジャンボ

ひじ、ひざなどの
大きなキズに対応した
ビッグ、ジャンボサイズ

ジャンボサイズ

2000 やさしい素肌 かかと用

かかとのカーブにフィットする形状

2002 防水タイプ

パッド上下のテープ幅を
広げ、水の侵入をブロック

Mサイズ

2012 治す力™

大小のキズに対応する
ラインアップ

ビッグサイズ

Sサイズ

2014 治す力™ 指先用

あかぎれにも
対応した指先用

2017 ケアリーヴ™ 発売20周年

CARELEAVES
20th
ANNIVERSARY
1997-2017



Pick Up

特集 ケアリーヴ™ 発売20周年

成長を続ける最高品質 受け継がれるケアリーヴ™のDNA

20年前の誕生から常に最高の品質を求めて進化してきたケアリーヴ™。

発売当時を知るベテラン社員と

未来のケアリーヴ™を背負って立つ若手社員に、

ケアリーヴ™の「これまで」と「これから」を語ってもらいました。

CARELEAVES
20th
ANNIVERSARY
1997-2017



DEVELOPMENT 開発・設計チーム DEPARTMENT

SALES 営業チーム DEPARTMENT

開発・設計

開発担当が立案した製品コンセプトに
基づき、設計担当が具現化します

発売当時の
設計担当



メディカル開発部
製品開発センター長

藤澤 博充

当時の救急絆創膏は塩化ビニル製が主流で、使い心地の面でさまざまな課題がありました。そのような中、高密度ウレタン不織布を救急絆創膏のテープ素材に応用することに着目し、開発が始まりました。

テープ素材に高密度ウレタン不織布を採用することで使用感が大幅に向上し、粘着剤の特性、テープの色、形状、パッドや包装材料等にも徹底的にこだわり抜きました。従来の開発では前例がないほど実用評価や市場調査を重ね、最高の使い心地を求め多くの関係者の努力と情熱が注ぎ込まれた結果、ケアリーヴが誕生したのです。20年間愛用してもらえたのは、お客さまのことを思い、こだわり続けたからだと思います。今後は海外にも展開し、一人でも多くの人に使っていただきたいですね。

現在の
開発担当



メディカル開発部

南波 真広

20年前に先輩方が誕生させたケアリーヴは、常にその時代の最高の技術を取り込みながら進化し続けています。私が初めてケアリーヴに携わったのは「パワー&フィット」の設計です。水仕事や激しいスポーツなどでの使用を想定した本製品では、テープ素材に強度と伸縮性を兼ね備えた布を、粘着部分は水に強い粘着剤配合で設計しました。ケアリーヴとは別ブランドにすることも検討しましたが、「各カテゴリでNo.1の救急絆創膏がケアリーヴ」という方針のもと、ケアリーヴブランドとして発売しました。私自身、ユーザーとしてもケアリーヴが最高の救急絆創膏だと実感しているので、お客さまにもそう感じていただけるように今後もさらなる進化を目指します。

すべてにこだわり抜いた
最高の使い心地を
一人でも多くの人に

1997 ケアリーヴ™ 発売

1998 1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016

目指すのは

「救急絆創膏と言えば
ニチバンのケアリーヴ™」

発売当時の
営業担当



ヘルスケア営業統括部
東京支店 次長

富田 英樹

ケアリーヴ発売当時の救急絆創膏市場は、品質的には各社横並びで価格競争に陥りがちでした。ですから「品質で勝負する」と言われた時には不安もありました。ただ、使ってもらえれば良さは必ず伝わると思っていたので相当数のサンプルを配布しました。コンセプトブックや販促物を使った提案型営業をしたのもこの時が初めてです。しばらくするとお取引先から「ケアリーヴ、売れたよ」との声をいただけるようになったり、ファンづくりができた手ごたえを実感しました。

ケアリーヴの良さを伝えるために試行錯誤を重ねたことで、営業スタイルや意識が大きく変わりました。日本製の高品質な救急絆創膏ブランドとして、浸透させていきたいです。

現在の
営業担当



ヘルスケア営業統括部
東京支店薬品課

武田 麻美

私の入社時には、すでにケアリーヴは主力製品でした。営業に配属され、お取引先の店頭を回っている際に「ケアリーヴは良いね」と言ってもらえることも多く、認知度と評判の高さを実感します。入社2年目に「治す力」が発売になったとき、同タイプの競合品が先行していました。後発にはなりましたが、ケアリーヴの特長である「肌へのやさしさ」に重点を置くことで、差別化した提案を行っています。発売から20年経っても、品質で差別化できる製品であり続けているのは、すごいことだと思います。先輩方が育て上げたケアリーヴを、これからは私たちが育てていくのだということを強く意識しながら、日々の仕事に取り組んでいます。

2017
ケアリーヴ™ 発売20周年

営業

製品説明から店頭のレイアウト提案まで。
幅広くケアリーヴ™の良さを伝えます

製品を通して、 お客さまと信頼関係を築きます。



テープ
事業

テープのり tenori™ イチオシ™

スタンプ機能で学生のプリント貼りを簡単・便利に

のり市場は小中高生と社会人(オフィス)の需要が大きく、学生をターゲットにしたテープのりの開発を検討していました。調査で小中学生の9割以上がプリント学習であることが明らかになり、授業で配布されるプリント整理の効率化を想定し、スタンプ機能に特化した「テープのり tenori™ イチオシ™」を開発しました。スタンプのように押すだけで簡単にのりを転写でき、作業が素早く無駄なく、効率的になります。〈強粘着〉のりなので、四隅にのり付けするだけでしっかり貼れて、キレイに仕上がります。ボディカラーは6色を展開。キャップには色ごとに表情の異なるキャラクターが描かれています。

今後もデザインや使い方の観点を变えて、さまざまな魅力を持たせることでイチオシを賑やかにしていきたいと考えています。

担当者
コメント



テープ事業本部
テープ開発部

佐藤 正則

2007年発売の「テープのりDS」から取り組んでいるスタンプ機能に特化したテープのりを作りたいと考え、納得できる動作ができるまで試作検証を繰り返しました。生産は初めてタイの関連会社で行うことになり、組立ラインをゼロから構築しました。品質確認と時期が重なり相当の時間を要しましたが、できる限り現地へ赴き、現地スタッフの多大な協力のおかげで予定通り立ち上げができました。関係者の皆さんに感謝です。これからも改善を重ねて、市場で信頼され長く愛される製品として育てていきたいです。

メディカル
事業

うおの目・たこ治療薬 スピールジェル™

塗りやすく最後まで使いきれるジェルタイプ

「スピール™」シリーズは、サリチル酸(角質軟化成分)を配合した、うおの目・たこ治療薬です。80年以上の歴史があり、使用部位や症状に応じたラインアップを取り揃えています。

「スピールジェル™」は、「液体タイプが使用中で固まってしまう」「最後まで使いきれない」というお客さまの声から生まれた製品です。最後まで使いきれる製品を目指し、シリーズ初となるジェルタイプを開発しました。患部に塗るだけで速やかに被膜をつくり、これまで使いづかった指先や関節など部位を選ばず使用できます。液だれしにくく乾きも早いので、テープで皮膚トラブルが起こりやすい人にもおすすめです。手軽で簡単にうおの目・たこを除去することができるのご好評いただいています。

担当者
コメント



メディカル事業本部
メディカル開発部

丹羽 勝久

薬剤の固化を防ぐため、当初は密閉度の高いアルミチューブ容器を検討しましたが、アルミチューブから直接塗ると塗りにくく液だれするという問題が発生しました。使いにくくは意味

がないので、プラスチック製のノズルを用いる仕様に方向転換しました。そこからノズルの長さや穴のサイズ、持ちやすさなど検討を重ねて形状の決定にこぎつけました。勘合部の設計も困難で、0.01mm単位での調整が必要でした。難易度が高く何度も開発中止の危機がありましたが、大阪工場の設計担当者とともに打開策は必ずあると信じて取り組み、製品化することができました。



※第2類医薬品

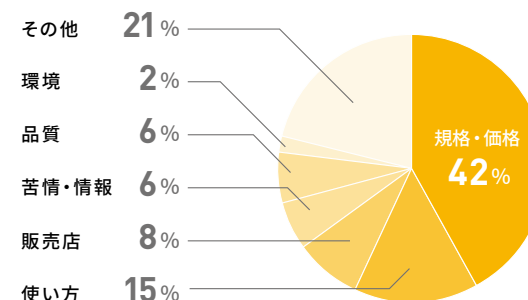
お客様相談室報告

お客さまの「声」を活かす仕組み

ニチバンお客様相談室では、日頃からニチバン製品を使用いただいているお客さまをはじめ、販売店さま、卸業者さまなどからの製品に対するお問い合わせやご指摘などをお受けしています。お客さまから寄せられた貴重なご意見、ご要望等は、関連する部署へフィードバックし、製品開発や改善に活用させていただいています。

2016年度お客様相談室
お問い合わせ件数

20,524
件



※「その他」には、ご提案、修理などが含まれます。

お客様相談室

ご意見・お問い合わせはこちらで承っております。

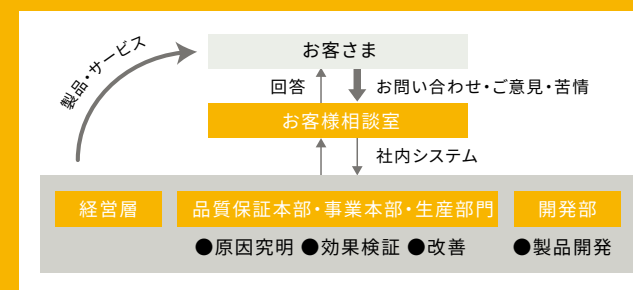
Tel.0120-377218 Fax.03-5978-5640

ウェブサイトではご意見のみ承っております。

<http://www.nichiban.co.jp/support/>

※お電話の受付時間は土・日・祝日を除く9:00~12:00、
13:00~17:00とさせていただきます。

お客様相談室のしくみ



社員がいきいきと働ける 職場づくりをすすめています。

女性活躍推進の取り組み

2015年8月に「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」が成立しました。女性の活躍に関する状況把握・課題分析をするなかで、ニチバンには、働き続けられる施策は整備されているため「勤続年数に男女の差はない」が、「管理職比率に男女の差がある」ことが明らかになりました。この課題を解決するために、第一期行動計画(2016～2018年度)を策定し、取り組みを進めています。

2016年度は、キャリア形成の機会が十分でなかった女性リーダー層へのキャリア研修・スキルアップ研修を実施しました。研修に参加した社員からは「生活の大部分を占める仕事に対し、常に向上心を持ちたい」などの感想がありました。キャリアについて考える良い機会となったのではないかと思います。

2017年度は、意識改革のフェーズと位置づけ、管理職向けにダイバーシティ(多様性)マネジメント研修、役員向けに働き方改革についての講話を予定しています。今後も、全社員が「働きやすく」「活躍できる」職場を目指し、取り組みを進めていきます。

〔計画期間〕

2016年4月1日～2019年3月31日(3年間)

〔目標〕

管理職に占める女性の割合を8%以上にする

※女性管理職比率 6.0%(2016年3月末)

〔取組内容と実施時期〕

女性管理職候補者の意識向上とスキルアップを目的とした研修を実施

2016年8月～ 対象層の意識向上を目的としたキャリア研修を実施

2016年10月～ キャリア研修受講者より希望を募り、スキルアップ研修を実施

2017年4月～ 仕事のレベルアップを目的として、目標設定研修を実施



研修の様子

ワーク・ライフ・バランス

ニチバンでは、社員の仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)推進の一環として、法定の「年次有給休暇」に加え、さまざまな休暇・休職制度を整備しています。私傷病(仕事以外の理由で生じたケガや病気)のための「傷病休暇」、子育てのための「育児休暇」、「育児短時間勤務」、家族の介護を目的とした「介護休暇」、「介護休職」、「介護短時間勤務」などがあります。また、勤続10年ごとに取得できる「リフレッシュ休暇」、社会貢献活動のための「ボランティア休暇」などを設けています。

休暇等の取得率

年次有給休暇
取得率

42.6
%

離職率

1.0
%

育児休暇・休職制度
利用人数

14
名

介護休暇・休職制度
利用人数

6
名

育児休職からの復帰率

100
%

※2016年4月～2017年3月に育児および介護休暇・休職を取得した人数

雇用環境の整備

ニチバンでは、2012年に東京労働局長より基準適合一般事業主として認定を受け、2015年に2度目の「次世代認定マーク」(愛称くるみん)を取得しています。引き続き、第4期行動計画(2015～2017年度)を策定し、推進しています。

当社は、社員が仕事と家庭生活を両立し、その能力を十分に発揮できるよう雇用環境の整備を行い、社員と会社双方の成長につながるよう支援していきます。



✓ 行動計画目標と対策 (期間: 2015年4月1日～2018年3月31日)

目標	対策
育児等を行う社員の仕事と家庭生活の両立を支援するための雇用環境の整備	・育児関連制度の定着にむけた周知啓蒙 ・男性社員の育児休職取得促進 ・勤務地選択制度の導入 ・女性活躍支援措置の実施
所定外労働時間削減、年休取得促進への施策推進	・ノー残業デーの浸透および勤怠データを活用した時間外労働の削減 ・年休取得率向上にむけた取得促進施策の推進
若年者に対するインターンシップ等の就業体験機会の提供	・インターンシップを定期実施

グローバル人材育成

ニチバンでは、グローバル人材育成の一環として、「海外における仕事経験の場」を提供するために「海外展示会派遣」を実施しています。全社公募から選ばれた2016年度派遣者は、国内業務で培った「製品・技術・販売の専門知識」と、自己学習で身につけた「語学力」を活かし、展示会で接客や製品説明を行いました。2017年度も継続し派遣を予定しています。今後もより多くの社員が、グローバルビジネスに必要な能力を身につけることができるよう、さまざまな施策を検討していきます。



海外展示会
派遣者の声

品質保証本部
薬事品質保証部

太田 智子

印象的だったのはフィルム
ドレッシング「カテリーブラ
ス™」シリーズに興味を持っ
ていただいた欧州のお客さ
まのことです。

後で分かったのですが、実は数年前のMEDICA(医療機器見本市)でも同じ会社の方が当社ブースを訪問されていました。しかし当時はCEマーク(EU加盟国等での製品販売・流通に必要な安全基準適合マーク)を取得しておらず、その後のコンタクトはなかったそうです。今回ご紹介した製品は既にCEマークを取得しており、今後取引の可能性が考えられます。普段、自分たちがしている薬事規制等に係る業務が、海外で役に立っているのだと実感できる嬉しい出来事でした。

3つの相談窓口

ニチングループには3つの相談窓口があり、社員が抱えるさまざまな問題に対応できるようにしています。

〔ハラスメント相談窓口〕

ハラスメント被害に関する内容全般についての相談を受け付けており、本社総法務人事部をはじめとする7ヶ所に責任者と相談員を配置しています。

〔こころとからだの健康相談〕

健康面や業務上の問題だけでなく、育児や介護などの家庭内の相談にも対応できるようにしています。電話窓口のほか、いつでも相談できるようにWebによる相談サービスも行っています。

〔倫理違反相談窓口〕

業務上のさまざまな問題について、相談窓口を設置しています。内部には監査役、総法務人事部長、外部には顧問弁護士の相談窓口があり、相談内容によって選択できる仕組みになっています。

さまざまな活動を通じて ステークホルダーの皆さまとの絆を深めます。

「ニチバン巻心ECOプロジェクト」の実施

ニチバン製品の多くは粘着テープで、形状を保つために巻心に巻き付けられています。このため、テープを使い切ると必ず巻心が残り、残った巻心はゴミとして捨てられていました。この巻心をゴミにしないために、ニチバンが2010年から始めたのが「巻心ECOプロジェクト」です。各種使用済み粘着テープの巻心を回収し、資源として再利用するとともに、リサイクルで生じる利益金と当社からの支援金で、フィリピンでのマングローブ植樹プロジェクトを支援しています。

第7回は2016年9月から12月までの3ヵ月間実施しました。全国の学校・企業・病院などの団体と、個人の方々に参加いただいた結果、26万個以上の巻心を回収でき、段ボール用リサイクル資源として活用しました。あわせて、リサイクルで生じた利益金をもとに、環境NGO「イカオ・アコ」を通じ、新たにフィリピンの6haの土地にマングローブ2万本以上を植樹する予定です。

本プロジェクトは、環境教育という側面から授業などに取り入れている学校の参加もあります。今回は参加いただいた小学校9校で出前授業を実施しました。セロテープ®を題材に、リサイクル活動の重要性や環境問題について学ぶ授業を行い、緑の地球のために何ができるのか、児童たちと一緒に考えました。

今後も、多くの皆さまに参加いただける環境保護活動の支援を推進していきます。



集まった巻心



小学校での出前授業風景

参加状況 & 回収結果報告

回数	団体参加(団体)	個人参加(人)	巻心回収数(個)	巻心重量(kg)
第1回	580	1,031	74,522	930
第2回	958	1,183	195,139	3,264
第3回	1,172	589	452,480	5,122
第4回	778	829	434,079	4,611
第5回	710	997	493,319	5,978
第6回	794	272	484,534	5,582
第7回	722	245	267,231	5,033
合計			2,401,304	30,520

第7回結果概要

期間 2016年9月1日～2016年12月12日

回収対象 完全に使い切った各種粘着テープの
紙製の巻心(メーカー問わず)

回収した巻心数 267,231個

参加数 722団体(学校、企業、病院など)、個人245名

寄付 リサイクルによる利益金および当社からの支援金を
環境NGO「イカオ・アコ」(代表:後藤 順久)に寄付

植樹予定数 27,328本

出前授業 講師役 社員の声



オフィスホーム営業統括部
広島支店 文具課
荒井 康之

子どもたちが“自主的に”目標を立て、効果的な回収方法を考え行動するという、普段私たちが仕事で実践しているようなマネジメ

ント方法でプロジェクトに取り組んでいた姿に驚き、感動しました。それと同時に当社の環境課題解決に対する姿勢に理解を示し、地域一丸となって取り組んでくれた熱い想いを受けて、企業としてはもちろん、個人的にも今後の自信につながりました。



広島県福山市立野々浜小学校の皆さんと

スポーツ支援の取り組み

ニチバンでは、公益財団法人日本サッカー協会による選手育成プログラム「JFA Youth & Development Programme」のオフィシャルサポーターとして、サッカーの普及や選手の育成を支援しています。各年代の国内大会でテーピングや救急絆創膏を提供しているほか、応急処置についての動画や冊子を制作し、啓蒙活動を行っています。この他にも、スポーツチームへの製品提供、テーピングの巻き方を実技形式で習得できるテーピングセミナーの開催等を通じて、スポーツを支援しています。

タイでのCSR活動

ニチバンおよびユニオン・タイ・ニチバンでは、2016年11月18日～19日に行われたタイ大塚製薬株式会社主催のCSR活動に、アースケミカル(タイランド)社(ACT)、タナコーンインターナショナル社、エカチャイ病院とともに参加しました。本活動は、計6社でタイの小学校に寄付を行い、当日は寄付金で建築・改修した音楽室、遊具室などの学校設備の寄贈式とともに、各社の社員による外壁の塗り替えや植樹、児童との交流会などを実施しました。今後も、事業活動を行う地域社会に貢献できるよう、さまざまな活動を推進していきます。

株主・投資家とのかかわり

株主の皆さまとのコミュニケーションを図るため、ニチバングループでは事業活動を取りまとめた報告書を定期的に発行しています。また、株主優待制度として、1,000株以上を保有いただいている株主さまに3,000円相当の当社新製品を中心とした「製品詰め合わせ」を年1回進呈しています。機関投資家や証券アナリストの皆さまには、個別取材に随時対応するとともに、決算説明会を年2回開催しています。その他にもホームページやIRニュースのメール配信を通して、適時適切なIR情報の提供に努めています。

火災事故の再発防止にむけて

2017年3月2日、安城工場(愛知県安城市)の塗工工場の設備から出火する事故が発生し、消防署に通報しました。この火災により工場設備の一部が損傷しましたが、人的被害および工場建屋の被害はありませんでした。近隣住民の皆さまをはじめとする多くの方々にも大



12歳以下トレセン参加選手の保護者・指導者向けセミナー



16歳以下女子選手向けセミナー



遊具室の寄贈



学校外壁のペインティング



株主優待品 贈呈内容の例



決算説明会

なご迷惑とご心配をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。
ニチバンでは再発防止に向けて、製造設備の運転・停止手順の遵守を徹底しました。ニチバングループとして防火管理について周知徹底し、再発防止に努めます。

省エネルギーへの取り組みをはじめ 環境面の配慮に努めています。

ニチバングループ環境方針

ニチバンは人と物および地球環境にやさしい技術を通して、
製品の全ライフサイクル〔開発・製造・流通・使用・廃棄〕にわたり
安全と健康と環境面の配慮に努める

ニチバングループでは、日々の業務において生産性の向上に取り組むことが環境保全につながると考え、
環境方針のもと、ISO 14001を基本として環境マネジメントに取り組み、継続的な改善を目指しています。

化学物質の管理

環境問題に対する関心の高まりから国内外で法規制の見直しや整備が進められており、環境有害物質に関する規制も厳しくなっています。ニチバングループでは、お客さまから寄せられるさまざまな法規制に関する調査依頼に対応するため、原材料メーカーに対し、自社のグリーン調達に基づいた調査を実施しています。調査では、原材料中に法規制等で禁止されている有害な化学物質の使用・含有がないかを確認するとともに、化学物質の管理状況の確認をお願いしています。

特定の化学物質含有情報シート（基本書式）



原材料メーカーに、納入製品ごとに記入いただく「特定化学物質含有情報シート」

廃棄物の削減

ニチバングループでは、サーマルリサイクルを含めた廃棄物処理業者によるリサイクルの実施や有価物としての売却・廃棄物の分別管理などの取り組みを継続し、廃棄物の99%以上をリサイクルするゼロエミッションを維持しています。

水の有効利用

世界的に水資源の確保が重要な課題となっているなか、ニチバングループでも水使用量の削減と有効利用に取り組んでいます。これまでも冷却水の循環利用など水の有効利用を推進し、2016年度の水使用量は684千㎡となりました。今後も水使用量の削減に努めていきます。

を行っています。

技術センターでは、2016年に照明器具のLED化とあわせて常時点灯の必要がない場所には人感センサーを設置し、スイッチの切り忘れなどによる電力の無駄を省くよう、省電力に取り組んでいます。

環境目標と実績 対象範囲：本社、埼玉事業所、安城事業所、大阪工場、グループ会社3社

課題	2016年度実績	評価
生産性向上によるCO ₂ 総排出量削減 (2014年度比700t削減)	<生産性・業務効率の向上> セロテープ®製造ラインをはじめ、各主要製品の塗工工程増速による稼働率アップや廃棄物削減による歩留アップにより生産性向上を図りました。 <CO₂排出量> 生産数量の増加により排出量は昨年度比で3.8%増加しました。	×
脱溶剤・減溶剤課題推進	有機溶剤の削減においては各生産事業所にて粘着剤構成の見直しや回収した溶剤の再利用による使用量の削減、脱溶剤においては有機溶剤を使わない製品の製造に向け、製造方法の検証を進めました。	△

資源とエネルギーの使用・排出量 対象範囲：本社、埼玉工場、安城工場、大阪工場、グループ会社3社

INPUT 総エネルギー使用量 2015年度 504,060 → 2016年度 523,735 GJ

外部調達

⚡ 電気 2015 24,934 → 2016 25,998 千kWh 💧 水 2015 653 → 2016 684 千㎡ 🛢️ その他燃料油 2015 347 → 2016 290 kL	💧 都市ガス 2015 5,973 → 2016 6,391 千Nm³ 🛢️ A重油 2015 0.0 → 2016 0.0 kL
--	--

自家発電

💡 コージェネレーション発電量 2015 2,952 → 2016 3,171 千kWh

OUTPUT

生産

🌸 CO₂排出量 2015 22,834 → 2016 23,688 t-CO₂

🗑️ 産廃物発生量 2015 4,518 → 2016 4,351 t

物流

🌸 CO₂排出量 2015 3,204 → 2016 3,085 t-CO₂

★環境負荷低減活動につきましては、ホームページで詳しくご紹介しています。 <http://www.nichiban.co.jp/csr/environment/>

※2016年度よりCO₂排出量の算定方法を見直し、排出係数を変更しました。(2015年度も同様に變更し、算出しています)

ニチバン株式会社

〒112-8663 東京都文京区関口二丁目3番3号
TEL. 03-5978-5601 FAX. 03-5978-5620

ご意見・ご質問は、下記までお願いいたします。

経営企画本部 広報宣伝室

〒112-8663 東京都文京区関口二丁目3番3号
TEL. 03-6386-7190 FAX. 03-6386-7191

●◎は登録商標、TMは商標です。

www.nichiban.co.jp

本報告書は、「FSC®森林認証紙」、「ベジタブルオイルインキ」を使用し、VOC削減効果の高い「水なし印刷」で印刷しました。

